



令和7年 6 月 30日 東浪見小学校 保健室

暑い日が続くようになり、いよいよ夏本番です。東浪見小では、熱中症計を使い暑さ指数を測定して、外遊びや体育の実施を判断しています。測定結果は、イラストで子どもたちが目につく場所に掲示をしています。熱中症にならないためにも、お子様に水筒を持たせて、日頃からの体調管理を行ってくださいますようご協力お願いします。





健康診断の結果配付について

本日、今年度の定期健康診断の結果を配付しました。現在の体の状態や発育の様子を、 お子さまと一緒に結果をご覧になりながら、お話する機会をもってくださいますようお願 いします。

すでに、疾病や所見が見つかったお子様には、その都度お知らせをしておりますが、検査や治療を受けて、より良い状態で学習や運動ができるようにしていただけたらと思いま



す。また、検査や治療が済んでいない場合は、夏休みを利用して、検査や治療・相談ができるようお願いします。

なお、学校で行う健康診断は、学校生活に影響がある病気や異常の「疑い」を見つけるためのものです。病院に行っても「異常なし」となる場合もあります。



理科「人のたんじょう」で授業をしました!





5年生の理科「人のたんじょう」で樋口教諭と一緒に授業を行いました。子どもたちは、お母さんのお腹の中で 0.1 mmの受精卵から約50cm、約3000gの赤ちゃんが誕生するまでどのように育っていくのかを学びました。授業の終盤には、赤ちゃん人形を抱いてもらい、子どもたちからは、「重い!」や「大きい!」などの声があがりました。授業終了後の感想では、「赤ちゃんは、お腹の中では肺呼吸じゃなくて、「へその緒」を通してお母さんから酸素をもらっていることを初めて知りました。」や「お腹に赤ちゃんを宿している人がいたら助けてあげたい。」などがありました。

ねっちゅうしょう ちゅうい 熱中症に注意しよう!



児童のみなさんも読んでみよう。

「熱中症」は、体温の調節がうまくできなくなり、体に不具合があらわれることです。



これは何をする機械だろう?

これは熱中症の危険度を計る機械です。

熱中症の危険度は「気温」だけでなく、「風の強さ」や「湿度」、「日差しの強さ」などで決まります。写真の機械は、それらを合わせて熱中症の危険度を示す「暑さ指数(WBGT)」を計るものです。

うんどうじょう たいいくかん だ かくにん 運動場と体育館に出してあるので確認してみましょう。

あつ し すう

暑さ指数 をチェックして

ねっちゅうしょう よぼう

熱中症を予防しよう!

外の暑さ指数 (WBGT) をはかり、熱中症の きけん 危険レベルをマークで表示しています。

1階トイレ前、2階昇降口に掲示してあるので、
ない、またないに行く前に確認してみましょう。熱中症に
危険レベルに合わせて、活動できるといいで
すね。



せしさ 虫刺されにご用心!





りゅうすい あら 流水で洗う



ひ冷やす



かきむしらない